

令和6年度事業報告

わーくさぽーと恵の杜(定着)

基本方針に対する 達成状況	・各支援機関、行政機関と協力しながら安定したサービス利用を維持できた。 ・5月よりサービス開始。登録の全利用者が雇用を継続できている。
重点項目に対する 達成状況	感染症対策については、老健恵の杜の基準をもとに対策を継続。研修や情報交換などを積極的に図る。感染者はあったが、感染拡大につながることなく収束することができた。 ・個々のニーズや状況に即した支援を行っているが新しい体制のもとに職員の入替えが複数あった。 ・職員個々の特徴や発想をもとに支援を展開する手法をとる中で、個々の知識や支援に必要な能力は向上したが、それが難しい職員が困惑する状況もあった。
稼働目標に対する 達成状況	事業統合に伴い、大幅に利用者の入れ替えあり。登録数10名程度、平均利用7名弱といずれも前年より低下する。後期に向けては新規の利用開始が複数人おり、稼働がやや上昇。継続的に受け入れることでさらに安定した稼働目標の達成が可能。
予算執行状況	・サービスの安定した展開に向け、基盤の構築に時間がかかり、利用登録者の伸び悩みや請求が遅れるなどの状況あり。収入面や予算執行状況が、やや不安定となった。
事業およびサービス 目標に対する達成 状況	・事業を開始した5月からの半年間はこれまでの移行支援等サービス利用者から登録、サービス展開で事業を継続。効果的な訪問や実施によって、実績を上げることができた。令和7年からは外部支援機関からの紹介で新規利用者の登録が上昇。実績やこれまでにつながりのなかった企業とも関係性を構築することができている。令和7年度については新たな利用者の獲得により安定した収益の拡充を図っていく。
その他事業計画に 対する達成状況	虐待防止、ハラスメント、事業継続計画などの法定の研修や訓練については、計画の想定通りに実施することができた。そのなかで、事業継続計画については、実際の災害時・非常時に対応しうるものかについては、検証を続ける必要がある。事業所の新体制の開始に伴い、事業所の状況に合わせ、機能する計画作成・実行すること。スタッフ間の理解の共有を図る必要がある。

月平均稼働

月	定員	稼働目標	稼働実績	備考欄
4月				
5月	20人	6人		
6月	20人	6人		
7月	20人	7人		
8月	20人	7人	2人	
9月	20人	7人	2人	
10月	20人	7人	3人	
11月	20人	7人	3人	
12月	20人	7人	3人	
1月	20人	8人	3人	
2月	20人	8人	5人	
3月	20人	8人	5人	

利用者別の内訳（人）

月	なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	その他	合計
4月									0
5月									0
6月									0
7月									0
8月	2								2
9月	2								2
10月	3								3
11月	3								3
12月	3								3
1月	3								3
2月	5								5
3月	5								5

年間行事等の報告

4月	個人情報保護研修
5月	基本報酬・勉強会
6月	虐待防止研修（法令）
7月	ヒヤリハット 事故検討会
8月	就労支援研修
9月	防災関係勉強会・避難訓練
10月	避難訓練
11月	虐待防止勉強会・法人20周年
12月	
1月	
2月	
3月	BCP勉強会・避難訓練